

令和5年度第1回 瑞穂町図書館協議会会議録

- 1 日 時 令和5年7月26日(水) 18:00～19:25
- 2 場 所 瑞穂町図書館2階 セミナールーム
- 3 出席者 高橋 一広、吉田 周平、笹井 鎮彦、吉良 明美、鳥居 智子、
田邊 真由美、関谷 忠、高島 朝子
事務局 町田図書館長、西村図書係長、長田
- 4 欠席者 なし
- 5 議 題 (1) 瑞穂町図書館協議会会長及び副会長の選出について
(2) 令和4年度図書館・地域図書室の運営状況について
(3) 令和5年度図書館事業について
(4) 瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールについて
(5) 視察研修について
(6) その他
- 6 傍聴者 なし
- 7 配布資料 次第、資料1～5
- 8 会議内容
- 委嘱状交付
 - 教育長挨拶
 - 自己紹介

議題(1) 瑞穂町図書館協議会会長及び副会長の選出について

町田館長 規定により会長・副会長は委員の互選によるとされています。会長に立候補する方はいらっしゃいますか。

(挙手なし)

立候補者がいらっしゃいませんので推薦による方法とします。どなたか会長に推薦いただける方はいらっしゃいますか。

高島委員、笹井委員 関谷委員を推薦します。

町田館長 ただ今、会長に関谷委員というお声をいただきました。よろしければ拍手をお願いします。

(拍手)

町田館長 それでは関谷委員に会長をお願いします。
次に副会長ですが、立候補される方はいらっしゃいますか。

(挙手なし)

立候補がいらっしゃいませんので推薦による方法とします。どなたか副会長に推薦していただける方はいらっしゃいますか。

鳥居委員、笹井委員 高島委員を推薦します。

町田館長 ただ今、副会長に高島委員というお声がけをいただきました。よろしければ拍手をお願いいたします。

(拍手)

町田館長 副会長は高島委員に決定します。

新たに選出されました関谷会長と高島副会長に就任のご挨拶をお願いします。

(関谷会長 挨拶)

(高島副会長 挨拶)

議題(2) 令和4年度図書館・地域図書室の運営状況について

(資料2)

関谷会長 事務局から説明をお願いします。

事務局 令和4年度と令和3年度の「図書館運営状況一覧表」です。

蔵書数です。令和4年度が全館合計 221,808 点で令和3年度が 215,454 点、6,354 点の増です。

次に有効登録者数です。令和4年度が全館合計で 6,413 人、令和3年度が 5,445 人、968 人の増です。

次に開館日数です。令和4年度が全館合計で 1,252 日、令和3年度 1,182 日、70 日の増です。

次に貸出数です。令和4年度が全館合計 132,353 点で令和3年度 88,169 点、44,184 点の増です。

次に貸出等利用者数⁽¹⁾ですが、令和4年度が全館合計 37,774 人、令和3年度が 28,078 人、9,696 人の増です。

最後に来館者数⁽²⁾です。令和4年度が全館合計で 79,315 人、令和3年度が 31,902 人、47,413 人の増です。

いずれも令和4年3月に瑞穂町図書館がリニューアルオープンしたことによる影響が大きく、減少傾向にあった貸出数や来館者数が大きく伸びています。パソコン等を持ち込んで利用していることの表れかと推測します。図書館が、この場所にしながら学ぶ空間となっていることを示していると考えられます。

開館日数は移転等により令和3年度は瑞穂町図書館が約2か月半休館していた

ことが例年より少なかった原因です。貸出数は令和4年4月に貸出点数を6点から10点に増やしたことも大きく影響しています。

様々な数値から見ても、瑞穂町図書館のリニューアルオープンが町民の図書館利用や読書活動に良い影響を与えていることがわかります。今後もこの流れを継続していくため、皆さまにもお力添えをお願いします。

(1) 貸出等利用者数 貸出手続きをした人の数

(2) 来館者数 図書館に来た人の数

関谷会長 事務局の説明は終わりました。質疑や意見がありましたらお願いします。
(なし)

議題(3) 令和5年度図書館事業について

(資料3)

関谷会長 事務局から説明をお願いします。

事務局 図書館の開館予定日数は年間で292日です。月曜日以外の祝日開館を行っていることから、地域図書室に比べて開館日数が多くなっています。なお、殿ヶ谷図書室の開館予定日数は144日としていますが、秋から冬にかけて殿ヶ谷会館の改修工事を予定しているため、工事期間中は臨時休室する予定です。主な行事等について説明します。4月末に図書館ファンクラブ MIDORI との共催で、謎解きイベントを実施しました。参加者は延べ52人です。

5月7日には米国空軍太平洋音楽隊パシフィック・ブラスを招き、青空ミニコンサートを実施しました。残念ながら雨天で青空の下での開催は叶いませんでしたが、図書館1階の視聴覚コーナーで実施し、参加者は60人でした。

6月に蔵書点検を行いました。6月12日から6月19日まで休館し、図書館と地域図書室の全ての本の所在を確認しました。

8月4日から6日は図書館ファンクラブ MIDORI との共催で、POPづくりボランティアを実施します。ボランティアセンターみずほの夏の体験ボランティアのメニューの1つで、参加者が自分の好きな本を POP で紹介し、普段本を読まない子が本を手取るためのお助けツールとして活用します。

9月から11月にかけては、調べる学習コンクール作品募集や審査会、表彰式を予定しています。

12月には例年実施しているクリスマス会を予定しています。

2月には東京都多摩地域公立図書館大会が予定されています。3日間の開催予定で、図書館協議会委員の研修としてご案内する予定です。

最後に、図書館協議会は年間で3回から4回程度開催する予定です。

関谷会長 質疑や意見がありましたらお願いします。

笹井委員 職場体験はどんな生徒が体験するのですか。

事務局 瑞穂中学校の生徒2人を1週間受け入れます。6月には瑞穂中学校の特別支援学級の生徒1人を2日間受け入れています。

現在、瑞穂町社会福祉協議会の夏の体験ボランティアを受け入れています。本の返却や整理を中心に、将来、司書の資格を取りたいという希望者には本の修理や選定などの体験も行っています。小学校の生活科の見学受け入れなども行っています。

田邊委員 東京都多摩地域公立図書館大会とはどんな大会でしょうか。

事務局 多摩地域30市町村で組織される図書館長協議会があり、その下部組織でそれぞれが講師を用意し、主に講演会を実施します。瑞穂町図書館協議会では、研修の一環としてこの図書館大会に参加しています。

議題(4) 「瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールについて」

(資料4-1～4-3)

関谷会長 事務局から説明をお願いします。

事務局 調べる学習教室を7月15日に開催しました。学校図書館司書を対象として開催していた研修会を、作品を作る人向けのものにし、コンクールのレベルアップを図るために開催しました。過去のコンクールに作品を出した方はもちろん、始めて作品を作る方も参加してくださいました。

このコンクールは、「普段の暮らしの中で疑問や不思議に思っていたこと、興味があることの課題を見つけ、図書館資料を有効に活用して調べ、まとめ、発表することを通して、課題解決力を育成するとともに、図書館の利用価値を学ぶこと」を目的に、平成30年度から開催しています。

昨年度は292作品の応募があり、入賞者のうち上位作品は図書館振興財団が主催する全国コンクールに推薦し、奨励賞に2作品、佳作に4作品が入選しました。

作品募集は9月に、審査10月に行う予定です。二次審査の審査員は、教育部長、教育指導課長、図書館長に加え、図書館協議会委員のうち1名の合計4名にお願いしています。そこで、今年も協議会から1名の審査員選出をお願いしたいと思いますのでこの場で協議をお願いします。

関谷会長 審査員の選出について事務局から依頼がありました。審査に興味がある方、や

ってみたい方など、立候補される方はいらっしゃいますか。

笹井委員 以前の経験があるので、引き受けてもいいです。

関谷会長 笹井委員に審査員をお願いします。

この件について他に質疑や意見がありましたらお願いします。

(なし)

議題(5) 視察研修について

(資料5)

関谷会長 事務局から説明をお願いします。

事務局 図書館協議会では、2年に1度、瑞穂町以外の図書館へ出向き、視察研修を実施しています。視察先は、令和4年度第3回図書館協議会で静岡県牧之原市図書館交流館「いこっと」を提案したところですが、受入先の事情などにより次の2館を提案します。

1館目は栃木県那須塩原市図書館「みるる」です。那須塩原市の黒磯駅前にある図書館で、令和2年9月にオープンした新しい図書館です。設計コンセプトは「言葉の森」で、本の一文を抜き出したものを壁面展示しています。瑞穂町図書館と同様、居場所としての機能を重視し、会話や飲食ができるエリアがあります。図書館での過ごし方や会話・おしゃべりについて意見交換ができると思います。

もう1館は福島県矢祭町の矢祭もったいない図書館です。成り立ちに大きな特徴があり、全国に本の寄贈を呼びかけ、集まった図書を主な蔵書として平成19年1月に開館しました。運営も住民ボランティアで担っていましたが、平成28年度から町の直営になっています。町民と本の交換を始めるなど、特徴のある活動を行っています。10年後の運営を見据えた話を伺えると思います。日程は図書館の休館日の11月17日(金)を予定し、小型の借上バスで移動します。本日視察先を決定したいので、この場で協議をお願いします。

関谷会長 事務局から視察先の提案がありました。どちらも今後の瑞穂町図書館の運営の参考になると思いますが、質疑や意見がありましたらお願いします。

鳥居委員 以前の視察でも感じましたが、実際に見ると全く違う。みなさん参加できるといいと思います。

関谷会長 矢祭もったいない図書館は、以前メディアでも取り上げられていました。平成19年の設置でもあるため、今回は居場所としての機能を重視している那須塩原市の「みるる」でよいのではないのでしょうか。

(同意)

関谷会長 今年度の視察先は、栃木県那須塩原市図書館「みるる」に決定します。

議題(6) その他

事務局 3点報告します。

1点目は令和4年度から始まった図書館資料の宅配サービスとモバイルバッテリーの貸出についてです。宅配サービスは、サービスを開始した令和4年4月初旬に1人、その後8月にもう1人増え、現在は2人がコンスタントに利用しています。利用回数は令和4年度実績で52回、230点の貸出がありました。モバイルバッテリーの館内利用は令和4年度実績で139回の利用があり、年代別では40代の利用が最も多く、次いで10代、50代の順でした。

2点目は学校への配送です。学校への団体貸出は以前から実施していましたが、今年度から学校に配送するサービスを始めました。学校側からの求めに応じたもので、4月からの実績で延べ17回貸出をしています。貸出点数で比較すると、宅配を行っていなかった令和4年度実績で6校739点の貸出、令和5年度は4～7月までの4か月間で8校589点の貸出がありました。令和5年度は配送以外の貸出も含みますが、特に二小の貸出が大きく増えています。

3点目は殿ヶ谷図書室の臨時休室についてです。殿ヶ谷会館の改修に伴い、9月下旬から3月末まで臨時休室する予定です。工事中は図書と書架を搬出し、スカイホール等で一時保管し、工事終了後に殿ヶ谷会館に戻します。書架を設置しているロビーに誰でもトイレを設置する関係で、現在6台ある書架が4台に減る予定です。

閉会 高島副会長